



クラブ 会報

CLUB BULLETIN (WEEKLY)

鶴岡ロータリークラブ

TSURUOKA ROTARY CLUB

D-253

創立 S 34.6.9

承認 S 34.6.27

| | | |
|-----|--------|----------------|
| 例会場 | 鶴岡市馬場町 | 物産館3階ホール |
| 例会日 | 毎週火曜日 | 12:30~13:30 |
| 事務所 | 鶴岡市馬場町 | 商工会議所内 |
| | | 電話 0235 647711 |

| | | | | |
|-------|-----|----|---|---|
| 会長 | 嶺佐川 | 岸藤 | 光 | 吉 |
| 幹事 | 小西 | 村池 | 徳 | 衛 |
| 会報委員長 | 佐藤 | 海藤 | 繁 | 男 |
| | | | 正 | 治 |
| | | | | 一 |
| | | | | 昇 |

No., 1107

1981. 5. 19 (火) (曇)

No., 45

ビシター紹介

| | | |
|-------|------|----------|
| 原田行雄君 | 遠洋漁業 | } 鶴岡西R.C |
| 井上彬君 | 壁材販売 | |

◆ ゲスト紹介

高橋健一氏 (故 高橋正太郎君ご子息)

◆ 誕生祝

◎ 会員誕生

阿部与十郎君、板垣広志君、市川輝雄君、三浦悌三君、迎田稔君、諸橋政横君、佐藤友吉君

TAKE TIME TO SERVE

時間を捧げよう 奉仕のために

◎奥様誕生

石黒常様、板垣喜美子様(俊次)、黒谷貞子様、西海幸子様、斎藤文枝様(利男)、上野和子様、山口マサキ様

◆ 皆出席表彰

◎年間皆出席

7年間皆出席 風間慶三君

6年間皆出席 山口篤之助君

◎4月125%出席 6名

藤川君、石黒君、小松君、嶺岸君、佐藤(衛)君、新穂君

◎4月100%出席 49名

秋野君、阿蘇君、池田(弘)君、池田(昭)君、張君、早坂(源)君、飯白君、今野君、石井君、石川君、佐藤(陸)君、板垣(俊)君、市川君、風間君、川村君、黒谷君、小池君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、皆川君、村井君、迎田君、本山君、森田君、中江(亮)君、小野寺君、斎藤(栄)君、斎藤(得)君、笹原君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(友)君、横田君、佐藤(元)君、菅原君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、石塚君、高岸君、丹下君、津田君、手塚君、富樫君、上野君、内山君、山口君、吉野君

会 長 報 告

嶺岸光吉君

① 高橋正太郎君の生前をしのび1分間の黙禱をいたします。

悲しいお知らせですが、会員高橋正太郎君が去る14日亡くなられ、クラブとしても大切な方を亡くしました。16日の葬儀には、クラブを代表して参列し弔辞を述べて参りました。

高橋君はロータリー歴も11年間で、その間色々な役を務め、奉仕活動にご尽力いただいた方だと思います。高橋君のご冥福を心からお祈り申し上げます。

② 台中港区訪問旅行団一行24名、8日午前10時に成田空港を立ち、台北、台南、高雄、台中と4泊5日の旅行を終えて帰国致しました。

5月10日台中に着き、駅に会員多数の出迎えを受け、昼食会には、青梅R.C 静岡日本平R.Cが一緒になり、4時過ぎから台中港区R.Cの10周年式典と3回目の盟約を結び、今年から新しく、静岡県の日平R.Cが加わり、600名程の会員と家族で盛大な式典が挙行されました。83年3月8日までの盟約を結び、友情のきずなを更に深めて参りました。

台湾の気候は日本の真夏のような気候で、丁度雨期に入ったようでした。尚、会員の皆さんにお土産を頂戴して参りました。後程船便で到着の予定です。楽しい旅行でいたい所ですが、私の家内が体の不調で参加した皆さんに

は不快な思いと、ご心配をおかけ致しました。おわび申し上げます。

- ③ 17日(日)、最上川ライン舟下り家族会が盛会に終了致しました。親睦委員会の皆川君に感謝申し上げます。
- ④ 17日(日)湯田川七内旅館に於いて、現会長・幹事、次期会長・幹事会開催、庄内分区活動報告、会計中間報告、次期分区代理、次期会長・幹事の懇談会が開催されました。

幹 事 報 告

副幹事 藤川 享 胤 君

◎認証状伝達式ご案内 福島川俣R.C

日 時 6月21日 12:30~17:30

場 所 川俣町中央公民館

登録料 会員 10,000円 家族 8,000円

◎第253地区 第2回ライラ研修会協力お礼が来ております。

◎会報到着 藤沢R.C

◎ユネスコ協会から

昭和56年度夏季ユネスコ国際人養成講座という、皆さんの子弟を夏休みを利用してヨーロッパ、アメリカの各個人の家庭に宿泊しながら、交流を深め、且つ、文化を学びとろうという講座が開かれます。三井徹君まで資料の申し込みをして下さい。

◆ 御礼のあいさつ

高 橋 健 一 氏

鶴岡ロータリークラブの皆様には、父が生前何かとお世話になりまして有り難度うございました。

父正太郎は、生前この例会に出席させて頂くのを大へん楽しみにしておりました、入院中は出席出来ないのを非常に残念がっていたようでございます。父は亡くなりましたが、かもじや並びに高橋家を今後ともよろしくお引き立て下さいますようお願い致します。

最後に鶴岡ロータリークラブの益々のご発展と皆様のご健康を祈念して御礼の言葉にさせていただきます。

◆ 台中港区訪問旅行報告

迎 田 稔 君

8日成田を出て台中に着き、翌日台南から高雄へ、そこからまた北上して台中…… 台中で台中港区クラブの10周年記念式典と盟約並びに続盟式典があったわけです。

旅行の間は、ハードスケジュールでしたが、皆さん、台湾の気候風土にいろんなかたちで接触されたようでした。非常に楽しい旅ではなかったかと思いま

す。特に台中港区における向こうのクラブの歓迎ぶりは頭の下がるような、感謝と感激で一杯でした。

式典は概ね予定通り4時過ぎに始まり、これは型どおり、日本のこの種の式典と同じような型式をとって、ガバナーに当る方や、近隣クラブの会長の挨拶、日本から行った3クラブの会長の挨拶などがある、そのあと統盟の式典に入ったわけですが、3クラブとも統盟のサインをして式典を終わり、そのあと6階の600人から入る広いホールで晩さん会が行なわれました。お昼も夜もすばらしいメニューで、いろんな意味で堪能してきました。大へん楽しく有意義な旅だったと感じてきました。

◆ 会員スピーチ

石油あれこれ

中野清吾君

昨年9月26日、東京高裁に於て石油業界のヤミカルテル事件についての判決と今度の鶴岡石油裁判とは大きな関係がありますので、先にこれについて少しお話しします。

12月号文芸春秋から天谷審議官の考えのいくつかひろって述べてみます。

この事件は昭和47、8年頃、石油会社が原油処理量及び価格について独禁法違反のカルテルを結んだとして起訴された事件です。東京高裁の昨年9月の判決では、原油処理量関係は無罪、価格関係は有罪とされ、この有罪判決に対し、不服として大部分の被告（石油元売会社）は上告したのです。

通商産業審議官の天谷氏は、『刑法犯の場合には裁くもの、裁かれるもののみならず、国民一般に何が悪いかについて共通の確固たる法意識がある。しかるに独禁法違反事件の場合、何が悪なのかという法意識が必ずしも明確でない。このような状況のもとで罪を問われる人に対して、ある価値感をもつ人が加罰を当然と考えるであろうけれども、私は次のように別の考えをもっているので同情の念を禁じえない』と述べています。

現在の資本主義国に於ては企業は完全な自由を享受しているわけではない。また社会主義国に於ても一切の経済活動が国営企業によって行われるものでもなく、ヤミ市場の存在するのが常識となっている。

① アメリカ社会の独禁法とは

古代と中世の歴史をもたずに、いきなり近世自由主義の歴史で開幕したアメリカのような国では自由主義企業体制も独禁政策も理論モデルに近い非常にシビヤな形で運用されている。アメリカは個人を基本単位とする自由・平等・公正・機会均等・門戸開放等の価値観をもった生活に密着した所謂アメリカ独禁法であった。

アメリカの自由・公正な競争とは、能力を唯一とする競争であって、能力なき者は敗れ、敗れた者はいさぎよく退くのが基本的競争ルールである。

② ヨーロッパ社会の独禁法

ヨーロッパ諸国はきわめて古い歴史と文化をもっており、当然社会構造も価値観もその影響を受けたことに当然である。

今日もなお、イギリス、フランス等は社会的階級が厳然と存在しており、所属する階級によって進学する学校、選択する職業、居住する地域、シャベル言葉迄異っていて自由競争といっても階級的特権や、先祖伝来の恒産で武装された形で競争が行なわれ、必ずしも機械均等ではない。

③ 日本社会の構造について

日本の歴史はヨーロッパ諸国と似て古くから外からの干渉を受けた度合も少なく、日本人はこの温暖湿潤な島国のなかで一貫した農業を営んできたから、その社会構造から農業を営むための共同体として日本全国に無数の「ムラ」が発生し、生き続けてきた。

この集団「ムラ」の基本的倫理は鈴木内閣の「和」であり、聖徳太子以来の和である。個人の自由・平等・機会均等・門戸開放というアメリカ型価値観は伝統的な日本社会の体質にとって異質なものであった。

ところで1853年（日露戦争後）1945年8月以降この異質の外国文化を注入してきた。他のアジア諸国はこの注射に対し拒否反応を示したが、日本の場合にはアレルギーを起しながらもこの異質を摂取同化した一軒の家の中に神棚もあり仏壇もあり、その上子どもをキリスト教の学校に平気で通わしている日本人の驚くべき処理能力であることで理解出来る。また、日本のビジネス社会に於ては人と人、企業と企業の関係を「ウチワ」即ち「ムラ」化すべく涙ぐましいほど努力が払われた。

アメリカの島で独禁法という名の薬をまいているから日本でも同じ薬をまけばよいという発想に対し多くの産業人が大きな違和感をもっている。

ところで鶴岡灯油裁判であります。この裁判は昭和48年に公正取引委員会が摘発した石油業界のヤミカルテル事件をめぐる、このヤミカルテルで消費者は不当に高い灯油を買わされたとして鶴岡生協組合員1,656名が石油連盟と元売12社を相手どり総額389万5,458円（1人当たり約2,000円）の損害賠償を求めた民事訴訟である。

訴えによると「石油連盟は47年から48年にかけて4回の生産調整を行なったうえ、元売12社は48年中に5回にわたって石油製品の価格協定を結んだ。これ等違法なカルテル行為により灯油の品不足が生じたあげく、灯油価格が47年末ごろにくらべて18リットル当り平均80円～100円値上がりし、消費者に損害を与えた——としてカルテル直前の標準価格と購入額の差額を請求したものである。

鶴岡のこの裁判はに独禁法によらないで民法709条（不法行為）に基づいて訴えた初めてのもののケースである。また企業のヤミカルテルに対し消費者が直接賠償責任を問えるかどうかという画期的な裁判だそうです。

因果関係や事実関係がはっきりしている食品衛生や薬害による事件と異り、経済事件に於ける立証は難かしいわけですが、今後企業の違法行為に対する

消費者による責任追及は益々きびしくなるであろうと思われます。前回の判決に対し不服として原告側は、仙台高裁秋田支部に控訴しました。

◆ アンケートの結果について

次期副会長 内山喜一君

例会場変更についてアンケート調査の結果は、現状のままでよいとする意見が多数でした。

SMILE BOX

父、高橋正太郎君の生前の親交を謝し、今後のかもじやの引立てを願って
高橋健一氏

出席報告

| | | | | |
|-------|-------|--------|--------|--|
| 本日の出席 | 会員数 | 71名 | 欠席者 | 阿蘇君、阿部(与)君、池田(昭)君、皆川君、早坂(徳)君、飯白君、金沢君、村井君、本山君、森田君、諸橋君、西海君、斎藤(得)君、笹原君、佐藤(順)君、佐藤(衛)君、新穂君、石塚君、玉城君、渡会君、吉野君 |
| | 出席数 | 50名 | | |
| | 出席率 | 70.42% | | |
| 前回の出席 | 前回出席率 | 56.94% | メイクアップ | 佐藤(忠)君—酒田東R.C 黒谷君—温海R.C 秋野君、三井(賢)君、森田君、横田君、手塚君、吉野君—鶴岡西R.C 張君、藤川君、石黒君、板垣(広)君、三浦君、三井(健)君、嶺岸君、迎田君、斎藤(栄)君、佐藤(衛)君、佐藤(元)君、新穂君、高岸君、内山君—台中港区R.C |
| | 修正出席数 | 63名 | | |
| | 確定出席率 | 87.50% | | |



会 報 (付 録)

1981年5月10日 台中港区R.Cとの続盟式記録

◆ 鶴岡R.C 嶺岸光吉会長 祝 辞

本日はかくも盛大なる10周年記念式典に参列することを得ました事は我々の最も光栄とするところでございます。

此の10周年記念、そして鶴岡ロータリークラブとの3回目の姉妹クラブの盟約式に貴国の隣から鶴岡の友達が大勢の会員と家族共々今日のこのよろこびを分かちあいにやって参りました。

今日は更に姉妹クラブとして皆様と一層の交流と相互理解と友情を深めあう機会を得られました事はこの上ない感激でございます。今日ここに厳粛且つ盛大な式典を挙行されるにあたり10年間の歳月と貴社々友並びに御家族の方々の友愛と奉仕を昂揚され、クラブ発展を遂げられましたことに敬意とお喜びを申し上げます。

貴クラブとの第1回目の盟約式は1978年3月8日鈴木会長の時から、その後1981年今日が第3回目の盟約でございます。我々日本人は貴国との過去の歴史において中華民国蔣介石総統の対日本「以德報怨」徳を以って怨に報いるの寛大仁慈なる政策をとられなかったら、我々は今日のこの喜びも、そして社友の皆様と手を握りあい、肩をたたきあいすることが出来たでしょうか。我々はあの歴史の一頁を忘れてはけません。

今や世界中のロータリアンは877千人以上を有するまでに発展して参りました。(汝らよ隣人と交わって語り合えよ、されば平和が訪れん)の諺の如く、我々忘れてならないのは世界平和と国際親善の為に時間を捧げて奉仕しなければなりません。ロータリーの76年間にわたる歴史と数々の実績をつみ乍ら各地で友情と奉仕に活躍されております。貴扶輪社も今後更に発展を遂げられ、そして輝かしい歴史の頁を書き加えられますよう祈念致します。本日此の式典に私共大勢御接待下さいました貴社々友・御家族の皆様を一同を代表して心から感謝申し上げます。

最後に社友並びに御家族の皆様、近隣のロータリークラブの皆様の御健康をお祈りして御挨拶と致します。

昭和56年5月10日

鶴岡ロータリークラブ

会長 嶺岸光吉

◆ R. I 第253地区 浜田耕一ガバナー・メッセージ

今般、あなたの扶輪社と鶴岡ロータリークラブとの、姉妹クラブを継続する第3回目の盟約式を挙行されるに当り、心からお祝い申し上げます。

あなたの国際扶輪社第346区総監 英子珊先生は、私の最も敬愛する友人でありますので、特に慶びにたえない次第であります。鶴岡クラブは1973～1974年地区ガバナー早坂源四郎氏を、そして1982～1983年地区ガバナーノミネー石黒慶之助氏を輩出する、伝統ある優秀クラブであります。更に会員の張紹淵氏は私の地区の最初のポール・ハリス・フェローであり、奥様もフェローになりましたことは、地区内会員ひとしく感銘を深くしております。

このロータリークラブとあなたの扶輪社が、深いご交際を続けることは、日本と中華民国との相互理解と親善に大きな貢献をするものと確信いたします。台中港区扶輪社と鶴岡ロータリークラブのますますのご発展を期待して、お祝いのことばといたします。

◆ 斎藤第六 鶴岡市長メッセージ

このたび、台中港区扶輪社と鶴岡ロータリークラブとの姉妹クラブを継続する第3回目の盟約式が盛大に挙行されますことを心から祝福いたします

扶輪社におかれましては、結成以来、常に社会奉仕の理念に徹し、その広範多岐にわたる活動を通じて地域における指導的役割を担いながら、順調なご発展を遂げておられますことは、誠に喜びにたえません。のみならず、扶輪社と鶴岡ロータリークラブの両者が、国際的視野に立って、国際理解と友好親睦の架橋となり、大きな役割を果たされておりますことは、本当に意義深いことであります。

この記念すべき盟約式を契機として、扶輪社と鶴岡ロータリークラブがますます充実発展されますことを心からお祈りしてお祝いのことばといたします。

昭和56年5月10日

山形県鶴岡市 斎藤第六

台中港区扶輪社

社長 陳宗耀様



訪問団名簿

| 氏名 | 備考 | 氏名 | 備考 |
|-------|---------|------|---------|
| 石黒慶之助 | | 長竹義弘 | 半田社長 友人 |
| 板垣広志 | | 半田茂弥 | 鶴岡西クラブ |
| 内山喜一 | 会計 | 藤川享胤 | |
| 斎藤栄作 | 副団長 | 三浦悌三 | 会計補佐 |
| 佐藤衛 | 幹事 | 三浦明子 | 三浦社長 夫人 |
| 佐藤元伸 | | 三浦正志 | 鶴岡西クラブ |
| 佐藤成生 | 鶴岡西クラブ | 嶺岸光吉 | 団長 |
| 新穂光一郎 | | 嶺岸豊子 | 嶺岸社長 夫人 |
| 張紹淵 | 医務 | 三井健 | |
| 張秀子 | 張院長 夫人 | 迎田稔 | 副幹事 |
| 張広重 | 〃 家族 | 八幡慶二 | 鶴岡西クラブ |
| 張紀久代 | 〃 家族 | 高岸三雄 | 添乗員 |
| 難波日出美 | 張医院 事務員 | | |

◆ 行 程 表

| 日次 | 月日(曜) | 地 名 | 現 地 時 間 | 交通機関 | 予 定 |
|-----------------------------------|--------------|----------------------|----------------|-----------------------|---|
| 1 | 5月8日 (金) | 東京(成田) 台北(桃園) | 10:00 12:10 | 航空機 SQ 007 特別バス | 昼食 機内 (入国手続) 空港——ホテル着後自由行動 13:40 14:40 夕食ホテル 国賓大飯店(泊) |
| 2 | 5月9日 (土) | 台北(松山) 台南空港 高雄 | 9:10 9:50 | 特別バス 航空機 特別バス | ホテル——松山空港 朝食 ホテル 8:20 8:50 空港——台南観光—— 10:00 台南レストラン(昼食)——高雄観光 12:00 ——ホテル夕食レストラン 16:30 華国大飯店(泊) |
| 3 | 5月10日 (日) | 高雄 駅 台中 駅 | 8:00 10:14 | 特別バス 特急列車 特別バス | 朝食 ホテル ホテル——高雄駅 7:30 7:40 台中駅——歓迎会会場(昼食) 10:20 10:40 ——観音廟・台中港—— ——10周年会場(夕食)——ホテル 16:30 21:00 21:10 台中大飯店(泊) |
| 4 | 5月11日 (月) | 台 中 台 北 | | 特別バス | 朝食 ホテル ホテル——台北(市内観光) 昼食 9:00 ——ホテル 16:30 レストラン(夕食) 国賓大飯店(泊) |
| 5 | 5月12日 (火) | 台北(桃園) 東京(成田) | 16:25 20:25 | 航空機 SQ 008 | 朝食 ホテル 午前中自由行動 昼食レストラン ————空港(出国手続) 13:15 14:00 |
| 5月12日 成田空港————鶴岡(5月13日朝着) 貸切バス | | | | | |